

## 大庭 通嘉 議員

### 胃がんの撲滅に向けて

**問** がん対策推進基本計画を受け、本市のがん予防対策は。また、これまでの胃バリウム検診から、ABC検診を導入してはどうか。

**答** 国の計画を踏まえ、効果的ながん予防対策事業の推進を図っていきたい。また、ピロリ菌感染の有無等を判断し予防効果の高いABC検診の導入を検討したい。

### 社会教育施設の今後は

**問** 袋井西公民館など社会教育施設の建て替えの考えは。

**答** 施設の大半が築後25年を経過し老朽化が進んでいることから、施設の長寿命化を基本に考える。袋井西公民館は平成28年度の建て替えを予定し、浅羽地区の公民館も増築等機能向上を図りたい。



建て替えを予定している袋井西公民館

### 事業仕分けの充実を

**問** これまで3回実施してきた意見交換会を反省し、本来の事業仕分けの名称で、基本に立ち返り仕分けをすべき。

**答** 都市経営の視点に立ち、これまで以上に改革を意識し取り組みを行う。特に名称にはこだわらないが、本質に踏み込んだ討論を行い、より発展・進化させた方法での開催を目指し計画したい。

## 兼子 春治 議員

### 市民総合体育館建設

#### 基本構想策定の考え方は

**問** 運動施設を集中配置方式から分散方式に変えるのか。

**答** 既存施設の利用・運営状況等を検証し、運営面や防災面など、総合的に判断した上で方針を決めていきたい。

**問** 今の市民体育館を単に建て替えるのではなく、スポーツメッカ構想やメディカル公園構想、県が進めるスポーツ産業創出支援事業等と連携し、中東遠の中軸都市のメイン施設となるようにすべきでは。また、公共施設の配置バランスについても検討すべきでは。

**答** 公共施設の配置バランスは十分考慮すべきであるが、交通アクセス等にも配慮する必要があると考える。体育館を単に建て替えるのではなく、多目的に使うべきとの話は、今後地域と相談していきたい。

### 水害の根本的解決に向けて

**問** 本市の排水を湛水防除による農地排水対策だけに頼らず、都市排水対策へと考えを変え、抜本的な水害対策をすべきでは。

**答** 農地主体の治水対策を進めてきたが、都市化の進展に伴い、対策の見直しも必要となつてきている。都市型の排水ポンプの設置など、適切な治水対策を講じていきたい。



かつて計画されていた村松総合運動公園の予定地